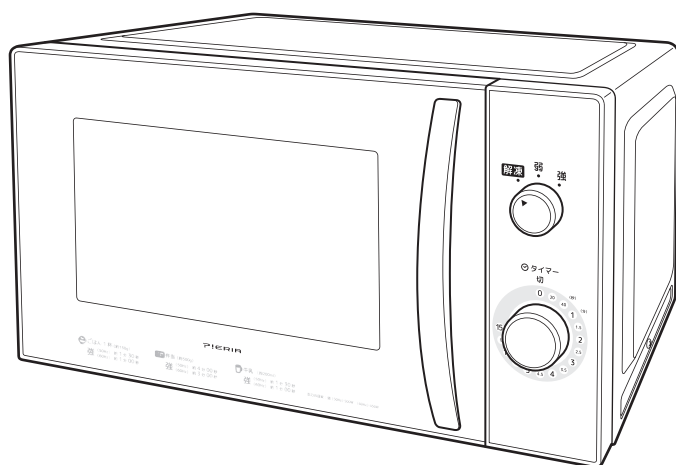


# フラット電子レンジ MWT-651F

室内・家庭用

## 取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。



### もくじ

安全上のご注意	P 1～2
各部の名称	P 3
使用前の準備	P 4～5
正しい使いかた	P 6～7
お手入れと保存	P 8
修理・サービスを依頼する前に	P 9
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

## 仕 様

型 名	MWT-651F
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	950/1300 W (50/60Hz)
定格高周波出力	500/650W (50/60Hz)
発振周波数	2450MHz
タイマー	15分
区分名 <sup>※1</sup>	A (単機能レンジ)
電子レンジ機能の 年間消費電力量 <sup>※2</sup>	59.5kWh/年
年間待機時消費電力量 <sup>※2</sup>	0.0kWh/年
年間消費電力量 <sup>※2</sup>	59.5kWh/年
電源コード長さ	1.5m
外形寸法	幅 458 × 奥行 349 × 高さ 281 mm
有効寸法 (庫内)	幅 315 × 奥行 325 × 高さ 181 mm
製品質量	11.9kg
付属品	取扱説明書 (保証書付) ×1



※1 区分名は、消エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）に基づき、電子レンジの機能、加熱方式、庫内容積に応じて設定された区分です。

※2 年間消費電力量は、消エネ法特定機器「電子レンジ」測定法による測定値です。



- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。  
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

# 安全上のご注意







- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





## 図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

# 警告

 <b>指示</b>	アース線を必ず確実に取り付ける。 アース線を取り付けないと、故障・漏電時に感電の原因になります(取り付けのしかたの詳細は4ページ)。 次のような場所で使用する場合は、アース工事(D種接地工事)が法律で義務付けられています。 ・湿気の多い場所(厨房、土間、醸造所・貯蔵施設など)・ ・水気のある場所[漏電遮断器の設置も必要](水滴の飛び散る場所、結露の発生しやすい場所など)		
 <b>禁止</b>	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 <b>禁止</b>	吸気口・排気口をふさがない。 火災・故障の原因になることがあります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	業務など家庭用以外で使用しない 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。	
 <b>指示</b>	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 <b>指示</b>	定格15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない。 けが・感電の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	本体のすき間(吸気口・排気口、本体内部の穴など)にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けが・ショート・発火・故障の原因になります。	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	
	乗ったり寄りかかったりしない。 感電・やけど・けがなどの原因になります。	電源コードは本体の下に通さず、使用中に本体に触れないようにする。 コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。	
とびらに無理な力を加えない。 変形して電波漏れにより人体に被害を及ぼしたり、火災の原因になります。	 <b>プラグを抜く</b>	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。	
アース線の取り付けで、専用のアース線以外(ガス管・水道管・電話線・避雷針のアース線など)には絶対に接続しない。 引火や爆発、落雷時の感電、アース機能しない原因になります。			
必要以上に加熱しない。調理以外の目的で使用しない。 火災・故障の原因になることがあります。 衣類やふきんの乾燥などに使用しないでください。			
カーテンなどの可燃物・熱に弱いものの近くで使わない。壁や家具の近くで使用しない。 火災・変形の原因になることがあります。			

# 警告

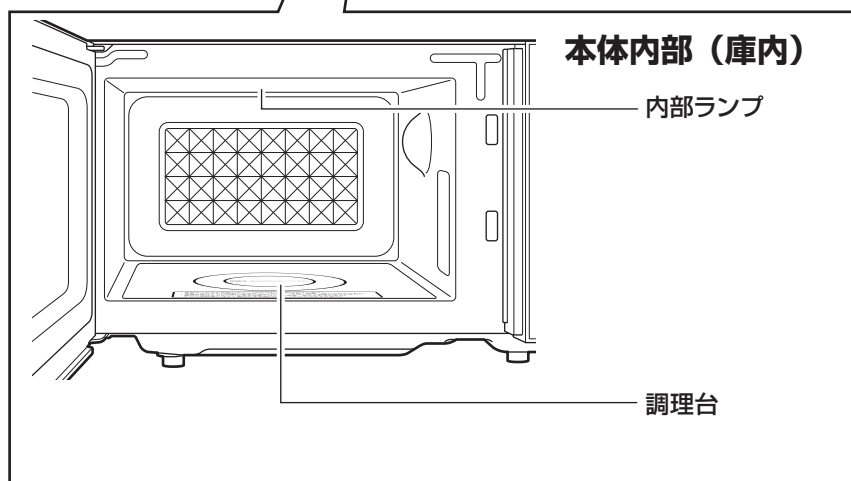
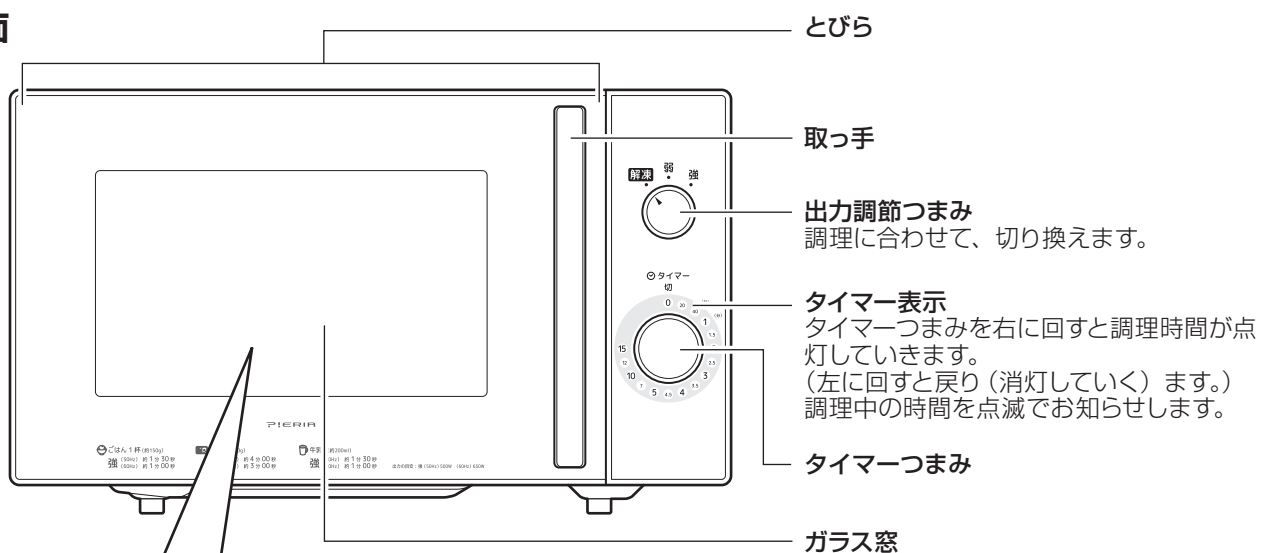
 <p>プラグを抜く</p>	<p>異常・故障時にはすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>発煙・火災・感電のおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常な音やにおいがするとき</li> <li>・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなるとき</li> <li>・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりするとき</li> <li>・運転途中で時々電源が切れるとき</li> <li>・触れるとビリビリ電気を感ずるとき</li> </ul> <p>使用を中止し、お買い上げの販売店またはドゥンシャお客様相談室(裏表紙参照)にお問い合わせください。</p>	 <p>分解禁止</p> <p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはドゥンシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。</p>
	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。</p> <p>感電の原因になります。</p>	 <p>ぬれ手禁止</p>
	<p>本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>水ぬれ禁止</p>

# 注意

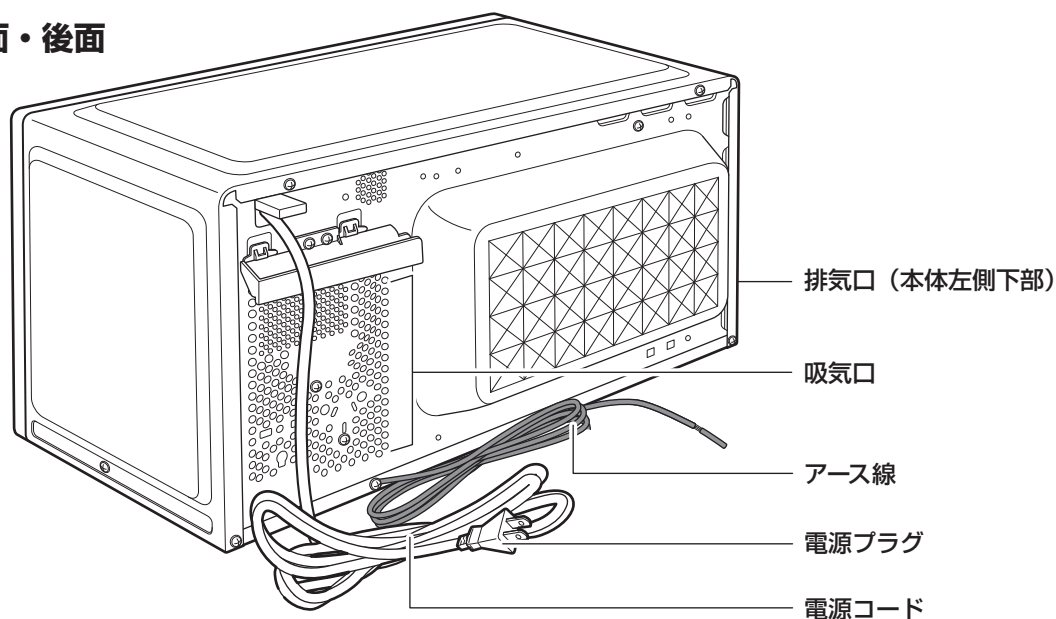
 <p>禁止</p>	<p>使用中は本体から離れない。</p> <p>調理物が発火して、火災の原因になることがあります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>油煙の舞う場所や近くで使用しない。</p> <p>火災の原因になります。</p>
	<p>本体の上や下に物を置かない。</p> <p>本体や物が変形・変質したり、火災の原因になります。</p> <p>とびらの開閉により落下し、けがの原因になります。</p>		<p>とびらにものをはさんだまま使用しない。</p> <p>誤動作して電波漏れにより人体に被害を及ぼしたり、過熱して火災の原因になります。</p>
	<p>使用できない容器を使用しない。油など直接加熱しない。</p> <p>容器が破損したり、発火して、火災の原因になることがあります(使用できない容器は5ページ参照)。</p>		<p>長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。</p> <p>絶縁低下により、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。</p> <p>けがや火災の原因になることがあります。</p>		<p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。</p> <p>感電やショートの原因になることがあります。</p>
	<p>庫内に何も入れない状態で使用しない。</p> <p>とびらや庫内が加熱してやけど・故障・感電の原因になります。</p>		<p>設置するとき、まわりの壁や家具などからの距離を十分とるようにする。</p> <p>加熱・発火・変形・火災の原因になることがあります。</p>
	<p>庫内の食品から発煙・発火したときは、すぐにとびらをあけない。</p> <p>とびらをあけると、空気が入って勢いよく燃えます。</p> <p>発煙・発火した時は、</p> <p>①とびらをしめたままタイマーつまみを「0」にする</p> <p>②電源プラグを抜く</p> <p>③本体から燃えやすいものを遠ざけ鎮火するのを待つ</p> <p>鎮火しない場合は水か消火器で消火する。</p> <p>消火後、そのまま使用せず、販売店またはお客様相談室にご相談ください。</p>		<p>皮や殻のある食品、密封された食品は切れ目・割れ目を入れてから加熱する。</p> <p>爆発・破裂してやけどやけがの原因になることがあります。</p> <p>例: たまご、イカ、栗、ぎんなん、真空パックになったもの、完全パックになったもの、調味料(醤油・ソース・たれなどのパック)類 など</p>
	<p>鮮度保持剤を入れたまま加熱しない。</p> <p>発火や発煙をする原因になります。</p>		<p>本体が落下・転倒したときは、外傷がなくても使用せず、点検を依頼する。</p> <p>そのまま使用すると、感電や電波もれによるやけどなどの原因になります。</p>
	<p>アルミホイル、金属容器、金網などを使用しない。</p> <p>火花が出て、発火や発煙をする原因になります。</p>		<p>瓶詰・缶詰、レトルト食品、パック食品は移し替えて加熱する。</p> <p>破裂やけが・発火の原因になります。</p> <p>びんや密封容器のふたは必ずはずしてから過熱してください。</p>
	<p>とびらが損傷したときは使用しない。</p> <p>電波もれの原因となります。</p>		<p>ラップをはずすときは注意する。食器や食品を本機から取り出すときも注意する。</p> <p>高温になっており、蒸気が一気に出てやけどの原因になります。</p>
	<p>庫内・とびらに油や食品カス、煮汁など付いたままにしない。使用後は必ずお手入れをする。</p> <p>発火・発煙・サビ・異臭の原因になります。使用後は本体が冷めてから十分お手入れしてください</p>		<p>庫内を確認しながら調理する。</p> <p>紙容器・プラスチック容器など、燃えやすいものが一緒に庫内に入ったりすると発火する原因になります。加熱中に発火したり異常がないか確認してください。</p>
<p>食品は加熱しすぎない。</p> <p>必要以上に加熱すると、焦げたり、発火・発煙の原因になります。油脂分の多い液体は取り出すときに突然沸騰して飛び散ることがあります。</p>	<p>飲み物を温めるときは、かきまぜて仕上がり温度を確認する。</p> <p>高温になっており、やけどをする原因になります。かきまぜて温度を均一にしてから十分に確認してください。</p>		
<p>スプレーをかけない。</p> <p>(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)</p>	<p>屋外で使用しない。</p> <p>本機は屋内での使用を目的として設計されています。</p>		
<p>引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のものをそばで使わない。</p>	<p>卵は必ず割りほぐしてから加熱し、ゆで卵・目玉焼きなどは加熱しない。</p>		
	<p>庫内は常にきれいにする。</p> <p>発火するおそれがあります。</p> <p>また、庫内が損傷すると、電波漏れなど危険な状態になるおそれがあります。</p>	 <p>指示</p>	

# 各部の名称

## 本体正面



## 本体側面・後面



### ⚠ 注意

- 電源コードを束ねたまま使用しない。  
火災や故障の原因になります。
- アース線を接続しないで使用しない。  
感電・故障の原因になります。  
必ず安全のためアース線を正しく接続してください (4 ページ参照)。

# 使用前の準備

## 1. 本体を正しく設置する

- 耐熱性のある安定した水平な台の上に設置してください。
- 本体のまわりの吸気口・排気口をふさがないようにしてください。

### ⚠️ 注意

- 背面や側面を壁などに直接つけて使用しない。火災や故障の原因になります。
- 肩よりも高い位置に設置しない。調理物を取り出すときに、とびらに手が触れてやけどの原因になります。

## 2. 接続する電源 (コンセント) にアース端子があるか確認する

本製品は家庭用電源で動作します。接続する電源にアース端子がないと本製品は安全に使用することができません。

アース端子がない場合は、アース工事(D種接地工事)を販売店または専門業者にご相談ください。

- 一か所のアース端子に複数接続することは可能です (例: 本機のアース線と冷蔵庫のアース線を同じアース端子に接続)。

## 3. アースを正しく取り付ける ①

付属のアース線の先端をはずし (被覆をはずし)、アース端子に確実に接続してください。

- 必ず電源プラグをコンセントに取り付ける前に行ってください。
- 取り付けかたは、アース端子により異なります。

以下の場所で使用するときには、アース工事 (D種接地工事) が法律で義務付けられています。

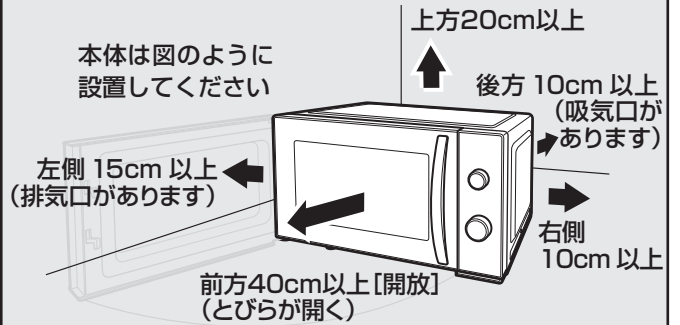
- 湿気の多い場所 (厨房、土間、醸造所・貯蔵施設など)。
- 水気のある場所 [漏電遮断機も設置] (水滴の飛び散る場所、結露の発生しやすい場所など)。
- アース線を正しく接続しない使用が原因の事故や破損は保障の対象外となります。

### ⚠️ 警告

- アース線の取り付けで、専用のアース線以外 (ガス管・水道管・電話線・避雷針のアース線など) には絶対に接続しない。引火や爆発、落雷時の感電、アース機能しないなどの原因になります。
- アース端子までの距離が長い場合、別のアース線で延長せず、付属のアース線ははずし、市販の長いアース線を使用する。延長接続部分がとても危険です。

## 4. 電源プラグをコンセントに差し込む ②

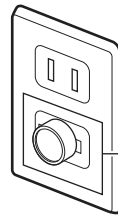
- 本体は壁や周囲から適当な距離を保ってください。火災・変色・変形の原因になります。



次のような場所では使用しないでください。

- カーテンや壁、家具など、可燃物の近く。
- 熱に弱い敷物の上。

### アース端子の例



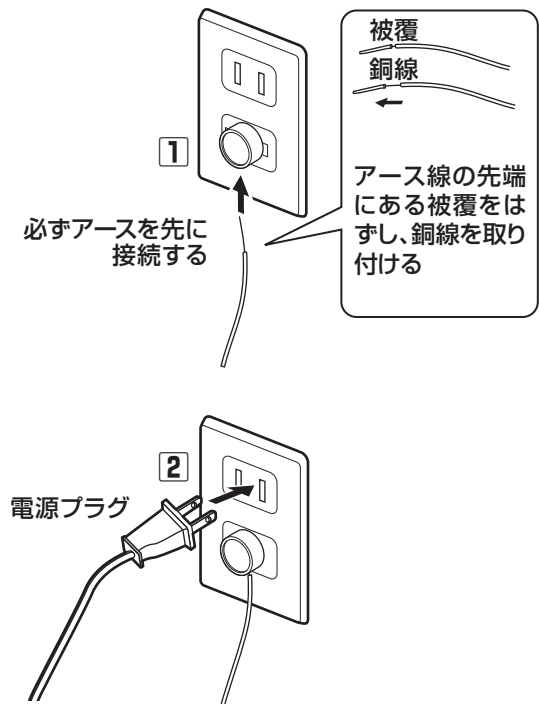
※他にフタをあけて、ドライバーを使ってネジで取り付けるものや、穴に差し込んでフタをしめるだけで取り付けられるワンタッチ式のものなどがあります。

アース端子



アース端子には左のようなマークが付いています

※イラストは一例です




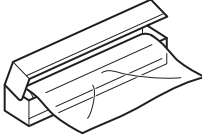



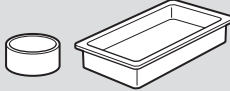
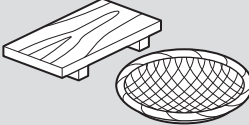



# 使用前の準備（つづき）

## 使用できる容器・使用できない容器

本機（電子レンジ）では、使用できない容器があります。電子レンジの温める構造により、高温に耐えられないものや反射するような素材を含むと、使用できません。

使用できない容器を使用すると、容器の変形・ひび割れ・破損、火災（発火）や故障の原因になります。

○ 使用 でき る 容 器 ○	耐熱ガラス容器		急冷すると割れることがあります。
	耐熱プラスチック容器・シリコン容器		「電子レンジ使用可」表示のあるもの、耐熱温度が140°C以上のものは使用することができます。「家庭用品品質表示法に基づく耐熱温度表示」を確認してください。
	陶器・磁器		金箔・銀箔などで模様がつけられたものは、火花が出る可能性があり、使用することができません。吸水性の高いものなどは内部で膨張して割れることもあります。 ※急冷すると割れることがあります。
	耐熱ラップ		耐熱温度が140°C以上のものは使用することができます。 ※触れている調理物によっては（油分など）さらに高温になることがあり、溶けてしまうことがあり、注意が必要です。
× 使用 でき な い 容 器 ×	漆器 漆塗り・ニス塗り		熱に弱く、塗りがはがれたり、ひび割れてしまいます。
	普通のガラス容器 カットガラス・強化ガラス・クリスタルガラスなど		耐熱性が低く、割れてしまいます。
	普通のプラスチック容器 ポリエチレン、スチロール樹脂、メラミン、フェノール、ユリアなど		耐熱温度が低く、溶けたり、燃えてしまうことがあります。「家庭用品品質表示法に基づく耐熱温度表示」を確認してください。
	金属製容器 アルミ容器・ホーロー・缶詰・金串など		反射して温まらず、火花が出ることもあり、とても危険です。
	紙・竹・木製の容器 ざる・竹串・爪楊枝など		燃えたり、焦げたり、割れたりしてしまいます。 ※弁当などに使われる、アルミホイル製小鉢の代わりに販売されている耐熱性のある紙製の小鉢などは使用できます。
	アルミホイル アルミホイル製容器など		金属製容器同様に反射して温まらず、火花が出ることもあり、とても危険です。包む目的でなくても、庫内にあるだけで反射してしまいます。冷凍食品などの包装として内部にアルミが貼ってあるものがあり、反射して危険なため注意が必要です。

# 正しい使いかた

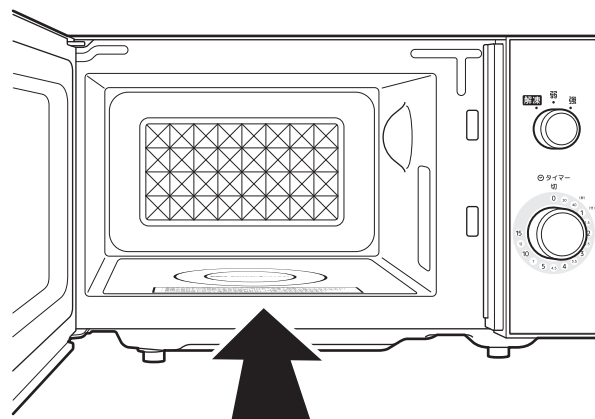
## 1. 調理物を庫内に入れてとびらをしめる

とびらをひらくと「ピッ」と音がして、タイマー表示の「0」が点灯します。

調理物を調理台の中央に入れ、とびらをしめます。

- ・庫内に調理物以外のものがある場合は取り出してください。
- ・電子レンジの特性上、使用できない容器があります。「使用できる容器・できない容器」として5ページに掲載していますのでお読みください。
- ・加熱して膨張し、破裂が考えられるものは、前もって開封しておくなど対策が必要です。
- ・調理時間は材料の温度、量、種類などの条件によって変わります。様子を確認し、時間を調節してください。

※調理物により調理中ガラス窓に水滴がつくことがあります。使用上問題ありません。



## 2. 出力調節つまみを回して調節する

調理内容にあわせて、出力調節つまみを調節します。

解凍	弱	強
200W	400W	500/650W (50/60Hz)
解凍など	煮込み料理など	料理や飲み物のあたため

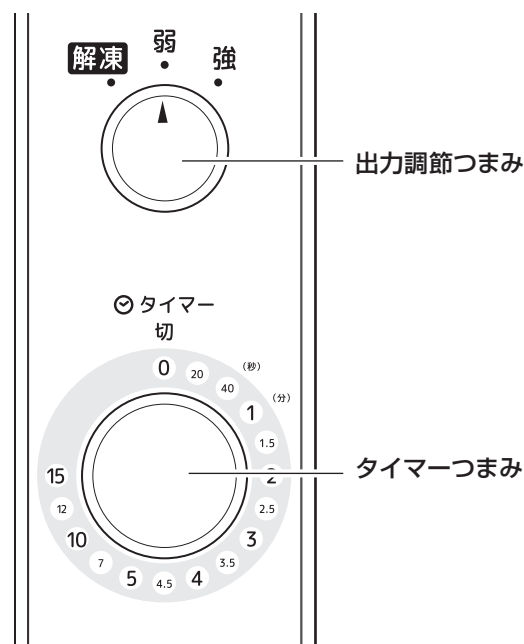
## 3. タイマーつまみを回して調節する

調理内容にあわせて、タイマーつまみを調節します。内部ランプが点灯して、調理が始まります。

設定した調理時間まで点灯して、調理中の時間が点滅します。

途中で調理をやめたいときは、タイマーつまみを「0」に戻してください。

調理中にとびらをあけると調理がとまります。調理を再開したいときは、とびらをしめて再度調理時間を設定してください。



## 4. 調理終了

「ピー」と音が5回鳴り、内部ランプが消灯します。約10分後に「0」表示が消灯します。

## 5. 調理物を取り出す

加熱後は容器が熱くなるので、ミトンやふきんなどを使用して取り出してください。

- ・油脂分の多い液体は熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ることがあるため、注意してください。
- ・取り出した耐熱容器や受け皿は、濡れた布や鍋敷きなどを敷いた上に置いてください。直接台の上に置くと、台の変色や変形の原因になります。
- ・庫内はこまめに掃除してください。  
(調理くずが発火して、火災の原因となることがあります。)

# 正しい使いかた（つづき）

## 電力の周波数について

本機はヘルツフリーですので、50Hz地域、60Hz地域どちらでも使用することができます。

ただし、周波数の違いによって、出力が変わります。

転居など周波数が変わった場合は、調理時間を調整してください。

## 加熱時間一覧表

出力「強」650W（60Hz）での加熱時間の目安です。

食品の種類、加熱前の温度により異なりますので様子を見ながら加熱してください。

	メニュー	ラップ/ふた	分量 (1ml = 1cc)	加熱の目安時間
常温・冷蔵もの	ごはん	—	1杯 (150g)	約1分
	チャーハン・ピラフ	—	1人分 (250g)	約2分
	カレー・シチュー	有	1人分 (300g)	3分～3分30秒
	煮物	有	1人分 (200g)	約1分30秒
	ハンバーグ	—	1個 (90g)	約1分
	肉まん・あんまん <sup>※1</sup>	有	1個 (80g)	約40秒
	牛乳 <sup>※2</sup>	—	1杯 (200ml)	約1分
	お酒 <sup>※2</sup>	—	1本 (180ml)	40秒～1分
冷凍もの	冷凍ごはん	有	1杯 (150g)	約2分30秒
	冷凍ピラフ	有	1人分 (250g)	約4分30秒
	カレー・シチュー	有	1人分 (300g)	8～9分
	しゅうまい	有	約10個 (150g)	約3分30秒
	ハンバーグ	有	1個 (90g)	約2分30秒
	肉まん・あんまん	有	1個 (80g)	約1分

※1 あんまんは、あんが先に熱くなり、加熱しすぎると発煙・発火のおそれがあります。加熱時間は控えめにしてください。

※2 加熱しすぎると、取り出すときに突沸してやけどをすることがあります。加熱しすぎたときは、庫内でそのまま20秒ほど冷ましてから取り出してください。



# お手入れと保存

<b>⚠警告</b>	お手入れの際は、本体が冷えていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電・けが・やけど・火災の原因になります。本体を水につけたり、水をかけたりしない。火災・ショート・感電の原因になります。
<b>⚠注意</b>	• ベンジン・シンナーではふかない。(変色や変形の原因) • オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。変色、変形させる原因になります。 • 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。(変色・キズの原因)

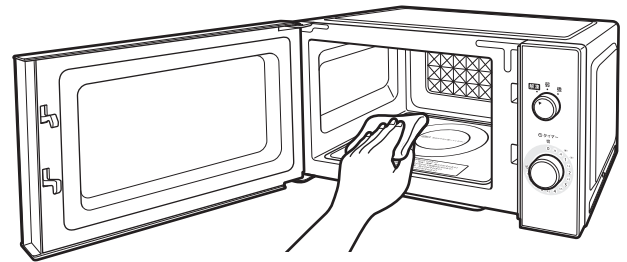
## 本体

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

※お手入れをするとき、オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色、変質させる原因になります。

## ガラス窓・庫内

- 汚れのひどいときは食器用中性洗剤（柑橘系を除く）を入れた水またはぬるま湯に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをします。
- 急激に冷やさないでください。
- キズをつけないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。



## 保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- 使用しない場合は、ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。

## 廃棄のしかた

本機は一般ゴミでは捨てることができません。廃棄するときは、お住まいの自治体（都道府県、市区町村）の指示に従ってください。

# 修理・サービスを依頼する前に



**警告** 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
動作しない	電源プラグが差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
	停電している	他の家電製品が動作するか確認してみる
	配電盤のブレーカーが落ちている	ブレーカーを確認する
タイマーつまみを回しても動作しない	きちんととびらを閉めていない	とびらを閉めて操作する
動作させるとブレーカーが切れる	同時使用の家電製品が多い	他の家電製品の使用をやめる または 他の時間に調理をする
加熱中・加熱後に「ブーン」「カチッ」という音が聴こえる	動作音です	故障ではありません
火花が出る	庫内に金属容器や鉄串、アルミホイルなどがある	庫内にある金属容器は使用できる容器に変更し、鉄串やアルミホイルなどは別皿にわけて取り除く
食品が爆発する	一部密封された部分があり、そこが膨張して爆発した	密封された部分に切れ込みを入れるなどして密封空間をつくらない
調理中、とびらの下から水滴が落ちたりする	食品から出る水分が多いため	ふきんで拭き取ってください。
異臭がする、煙が出る	食品のかすなどが内部に付いたままの状態になっている	庫内、とびらをきれいにお手入れする

## 長年ご使用の電子レンジはよく点検を

### このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、タイマーつまみを「0」に合わせ、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店またはドウシヤお客さま相談室に点検をご相談ください。

# MEMO

故障・修理についての  
ご相談に関しては…

【受付時間】9:00～17:00(祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

 **0120-104-481**

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター

〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社 **ドウシシャ**

[www.doshisha.co.jp](http://www.doshisha.co.jp)